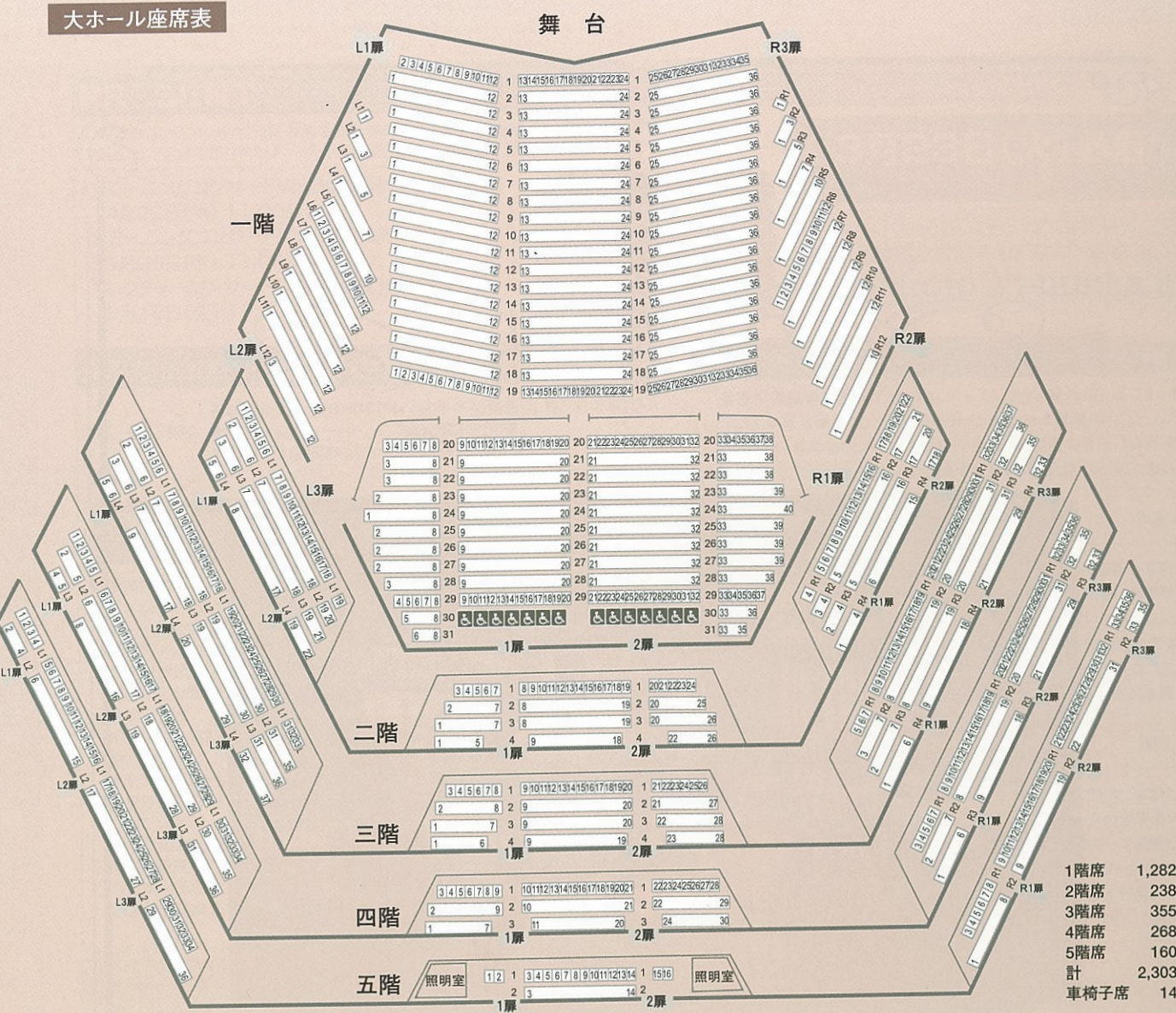
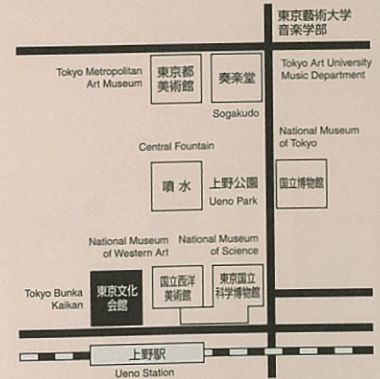
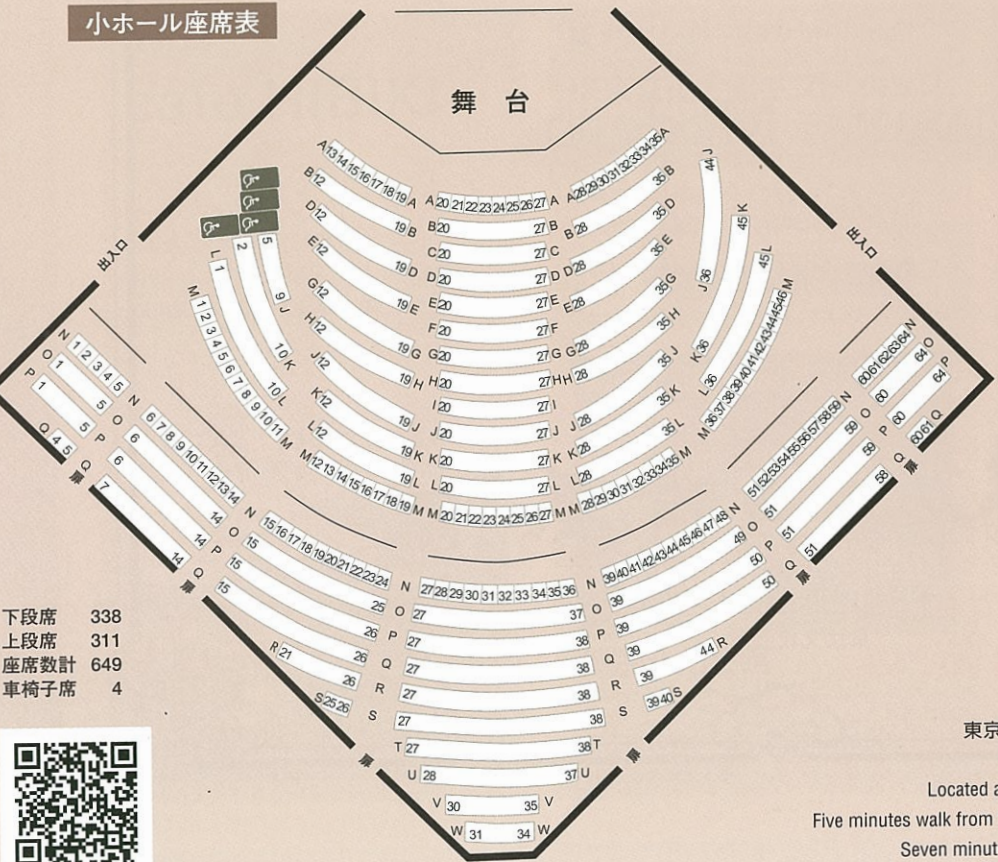


大ホール座席表



小ホール座席表



JR線「上野駅」公園口前
 東京メトロ 銀座線・日比谷線「上野駅」徒歩5分
 京成線「京成上野駅」徒歩7分
 Located across from the Koenguchi exit of JR Ueno Station
 Five minutes walk from Ueno Station of the Ginza and Hibiya subway lines
 Seven minutes walk from Keiseiueno Station of the Keisei lines

東京文化会館公演情報
 2010年4月～6月

音脈

Vol.38
 2010.Spring

2010年2月26日発行
 発行 東京文化会館
 編集 東京文化会館事業企画課
 印刷 日本印刷(株)
 〒110-8716 東京都台東区上野公園5-45
 03-3828-2111 (代表)
<http://www.t-bunkai.jp/>
 E-mail: oto@t-bunkai.jp

音脈



CONTENTS

- 東京・春・音楽祭 - 東京のオペラの森2010 - 2
- 青少年のための舞台芸術体験プログラム 4
- 東京文化会館主催公演2010年度ラインナップ 6
- インフォメーション information 7
- 開館50周年に向けて 8
- 開館50周年記念シンボルマーク(ロゴ)完成 10
- 木之下晃のレンズは語る(東京文化会館物語) 11
- 「栄光の東ドイツ音楽を担った巨匠 - オトマール・スイットナー」
 催し物案内4月～6月 12
- 大ホール2010年度ラインナップ 18
- 音楽資料室より Music Library 20
- 都響ニュースVol.15 21
- 読者プレゼント 他 22

Vol.38
 2010 Spring



SPRING
FESTIVAL
IN TOKYO
TOKYO OPERA NOMORI 2010
東京・春・音楽祭
2010.3.14 Sun.-4.10 Sat.
春が訪れ
桜がひらいて
音楽が始まる
上野の森に
東京
祭
東京のオペラの森2010—

春が訪れ
桜がひらいて
音楽が始まる
上野の森に

東京
祭
TOKYO OPERA NOMORI

東京・春・音楽祭

—東京のオペラの森2010—

TOKYO OPERA NOMORI 2010

2010.3.14 Sun.-4.10 Sat.

「東京・春・音楽祭—東京のオペラの森—」は、今回から東京・春・音楽祭実行委員会と東京文化会館が共催し、より緊密な連携をもとに実施することになりました。そこで、音楽評論家の東条碩夫氏に音楽祭の魅力について寄稿いただきました。

東京・春・音楽祭と東京文化会館

文:東条碩夫(音楽評論家)

東京文化会館が柿落しを行ってから、来年で50年になる。もうそんなに年月が経ってしまったのかと、内心些か鼻白む思いだ。もちろんこれは、ホールに対してではなく、自分がそんなにも歳を取ったことに対してなのだけれども。

しかし、この東京文化会館が出来た時、それが当時のわれわれ音楽ファンにとってどれほどの喜びであったか、今の若い方たちには想像もつかないだろう。それまで東京には、大ホールといえば日比谷公会堂と、大手町の産経ホールしかなかったのだ。それらに比べれば東京文化会館大ホールは、まさに「夢のような世界」だったのである。

まず、建物の概観が「公会堂風」でなく、モダンで立派である。ロビーもロビーも広くて明るく、しかも堂々たる重量感に満ちた「石」の造りの豪壮さに圧倒される。一步客席に入れば、他のホールとは比べものにならないほど明るく、しかも広大な空間に息を呑むだろう。舞台手前両側の、雲形定規のような吸音板が取り付けられたユニークなデザインの壁面が目を見張る。赤や青や黄色の椅子がランダムに配置された客席は、カラフルで華やかさにあふれる(その頃は、今より椅子の色の種類が豊富だった)。しかもその椅子は——当時としてはだが——格段にゆったりしていて座り心地が良かった。そして何より、日比谷公会堂とは雲泥の差と言うべく、音響効果がすばらしく、たっぷりした豊麗な響きが味わえたのである。「ついに完成

した本格的な音楽会場」と音楽雑誌に活字が躍ったのも、当時の楽界の喜びを象徴していたであろう。「日本フィルを東京文化会館大ホールで聴いたら、とても上手いオーケストラに聞こえた」と言う人もいたくらいであった(レコード芸術1961年6月号「音の殿堂・その音響効果」)。

ただし、そういう音響に慣れない演奏家たちや聴き手たちからは、いろいろ文句も言われたらしい。特に、それまで残響ゼロの日比谷公会堂でのアコースティックをすべての基準としていた演奏家たちは、音が響きすぎてバランスが取りにくいとか、音の「はね返り」が多くてピアノやアンサンブルの細部の音が聞き取りにくいとか不満を言ったという話である(前掲書)。だがまあこれは、いつの時代にも、残響の長い良く響くホールが出来た時には必ず出る話だ。のちにいつそ残響の長いサントリーホールが出来た時、それまで東京文化会館大ホールでの響きを基準としていた演奏家たちが「ここは演奏しにくくて困る」とぼやいていたのを私も実際に聞いている。要するに「慣れ」なのである。音響の違いは好みを分けるが、一段落すれば、それぞれの個性として受け入れられるのだ。

あの竣工の年——1961年の陽春4月7日、ホールではウィルヘルム・シヒター指揮のNHK交響楽団が演奏するベートーヴェンの「エグモント」序曲とバッハの管弦楽組曲第3番による「落成式記念演奏」が行なわれた——と記録にはある。そして17日からは、ロイヤル・バレエ来日公演を初日として「東京世界音楽祭」が開幕、レナード・バーンスタインが指揮するニューヨーク・フィルをはじめ、アイザック・スターン、ジュリアード弦楽四重奏団、ヘルマン・プライ、タイとインドの古典舞踊団、日本の伝統芸能などの公演、その他にも講演会や討論会などを網羅しつつ、大規模に開催されたのだった。ちなみに、ニューヨーク・フィルの新人アシスタント指揮者として「来日」した小澤征爾が初めてわが国のファンに広く名を知られたのも、その時のことであった。

私は当時貧乏学生だったから、とてもこのような公演には手が出ず、辛うじて最終日(5月6日)のバーンスタインとニューヨーク・フィルの一番安いチケット(5階L席、500円)を買ってストラヴィンスキーの「春の祭典」を聴きに行った。そして、同日夜行なわれたシヒターとN響のコンサートの方には、当時の悪童どもがよくやったテを使い、タダで潜り込んで聴いてしまった。あの頃は、そんなことも簡単に出来るほど大らかな時代だったのである。結局それが私の東京文化会館大ホールへのデビュー(?)だったわけだが、2つの演奏会とも、あまり客の入りがよくなかったためあって、このホールがいやが上にも大きく感じられたのも無理はなかろう。

しかし、かような私も、同年秋の第3次イタリア歌劇団——マリオ・デル・モナコとレナータ・テバルディが共演した「アンドレア・シェニエ」をはじめ、その全演目に通いづめで熱狂することになる。日比谷のドライな音響に辟易して「音楽はレコードで聴いていた方がいい」と宣言していた生意気学生も、「東京文化会館でなら」と考えを改めたのであった。いいホールが出来ると「ホール効果」でクラシック人口が増える、というのは定説だが、私もこれをみずから実証したようなものである。

それにしても、東京文化会館というところは、今なお全く古さを感じさせないホールであるのが不思議だ。その頃落成したホールは都内にも、また他都市にもいくつかあるが、半世紀も年月が経てばなんとなく古色蒼然たる雰囲気になるものが多い中で、この東京文化会館は——補修が巧く行なわれていることもあろうが——出来た時そのままに、今でも変わらない雰囲気を誇っている(これに匹敵するのは63年に落成した日生劇場くらいなものだろう)。ホールの中は、今でも昔に変わらず美しい。ロビーの空間的な広さは、東京都内の大ホールの中で、今なお随一である。

この大ホールが温かみを感じさせる、いかにも「クラシック音楽の殿堂」といった豪華な雰囲気だったのに対し、小ホールに初めて入った時には「現代音楽によく合う雰囲気」だとわれわれは面白がったものだ。舞台背後に屏風が横になったような形で聳え立つ反響版のデザインは、今日でも、極めて斬新さを失わないものだと思う。

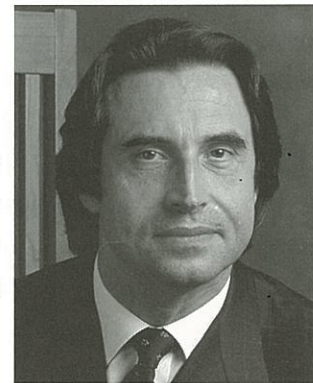
こうしてあの「東京世界音楽祭」から半世紀近くの時が流れたわけだが、2005年に開始された「東京のオペラの森」は、上野という地域全体を関連づけたフェスティバルとして、実に面白いものであった。私のように、まだ昔の「上野」のイメージを引きずっていた者としては、なるほど「上野の森」はまさに音楽会場と博物館がひしめくところなのだ——と、改めて認識させられた次第なのである。

特にオペラは、フィレンツェやウィーンやパリのオペラ座との共同制作によるものだったが、どれも極めて水準の高いもので、筆者は大いに愉しんだものだ。黒一色の衣装でダンサーたちがコロシ的な役割をした05年の「エレクトラ」、クリスティーネ・ミーリッツが予想外にストレートな演出を見せた06年の「オテロ」、吟遊詩人を画家に読み替えたロバート・カーセン演出の07年の「タンホイザー」、背景に降り続ける雪が見事な心象風景を描いたファルク・リヒター演出による08年の「エフゲニー・オネーギン」など、小澤征爾の指揮(06年を除く)も含めて、いずれもわが国のオペラ界における屈指の上演水準を達成したプロダクションだったといえよう。

さて、その流れを引き継いで昨年からは「東京・春・音楽祭」となったフェスティバルだが、特に今年は、マニアにも入門者にも興味深いプログラムが揃っている。

呼び物の一つは、なんと呼んでも巨匠リカルド・ムーティが指揮するオルフの名作「カルミナ・ブラーナ」だ。ムーティといえば、06年にここで指揮したヴェルディの「レクイエム」の見事さをご記憶だろう。彼が振ると、弦をはじめオーケストラの音色が驚異的にしっとり美しくなる。完璧な水準を求める彼の練習の厳しさには定評があるが、それだけに演奏は立派なものになる。この曲の主役たる大編成の合唱団——東京オペラシンガーズが、日頃の表現力の巧さで、どのように応えるか。

しかも、出番は必ずしも多くないとはいえ、ソリスト陣がもったいないほどの顔ぶれである。人気のデジレ・ランカトーレは言うまでもないが、特にリュドヴィク・テジエは今欧州で日の出の勢いにあるパリトンで、日本ではなかなか聴く機会がなかった人である。焼かれて食べられる白鳥の嘆きを歌う個所でのマックス・エマヌエル・ツェンチッチの裏声にも興味を湧かそう。



リカルド・ムーティ ©EMI Classics



デジレ・ランカトーレ



リュドヴィク・テジエ



マックス・エマヌエル・ツェンチッチ

この曲では、リズムが押し寄せては退いていくオルフ独特のダイナミズムが聴きどころだ。第2部での、あの童謡「汽車ポッポ」(本居長世作)の「機関車と機関車が前引き、後押し…」にそっくりのリズムも面白いし、「エーお煎にキャラメル」のような空耳効果、あるいは「北上夜曲」によく似た旋律なども登場する。そのリズムミカルな進行は、聴き手を一瞬たりとも退屈させることはあるまい。

呼び物のもう一つは、ワーグナー・シリーズの第1回として、「パルジファル」が演奏会形式で聴けることだ。ワーグナー最後のオペラであるこの作品では、純な心を持つ愚か者の少年パルジファルが、魔人クリングゾールの手から聖槍を奪還し、聖杯の国に持ち帰るまでが描かれる。近年の舞台上では複雑な読み替え演出で気を散らされることも少なくないが、演奏会形式なら音楽にいつそう集中できるだろう。「パルジファル」の音楽には、「ニーベルングの指環」のような壮絶な派手さはな



ブルクハルト・フリッツ



ミハエラ・シュスター
©ArveDinda



フランツ・ゲルト
ヘーバー



ペーター・ローズ



ウルフ・シルマー

いが、その代わり沈潜の深淵に引き込まれるような、魔性的な深みがある。ブルクハルト・フリッツ(パルジファル)、ミハエラ・シュスター(謎の女性クンドリ)、フランツ・ゲルトヘーバー(永遠の傷を負った国王)、ペーター・ローズ(聖杯守護の騎士)ら、定評あるワーグナー歌手を揃えた配役陣も聴きごたえがあろうし、なによりドイツの職人肌の名匠ウルフ・シルマーがNHK交響楽団を巧妙に盛り上げてくれるだろうと思う。

これが今回、東京文化会館大ホールで演奏される2つの大作である。こういった大規模な声楽曲を、2303人の聴衆のだけれども均等なバランスで愉しめる会場は、東京ではただ一つ、舞台と客席とが向き合う構造を持ち、しかも適切な空間的拡がりを持つ東京文化会館大ホールのみなのである。

この他、小ホールでも、ピアノの小菅優やソプラノのリカルダ・メルベートのリサイタルが行なわれるし、また国立科学博物館や東京国立博物館、東京都美術館などでもコンサートがある。博物館の中の音楽会というのも、独特の雰囲気があるものだ。

暖かい柔らかな大気と、眩しい陽光に包まれる春の上野の森——そこで開催されるフェスティバルは、筆舌に尽しがたい魅惑にあふれるだろう。



小菅優 ©photo Steffen Jaenicke



リカルダ・メルベート
©Masahiko Takeda

3 MARCH

14	日	東京・春・音楽祭—東京のオペラの森2010— オープニングイベント
16	火	14:00 東京都美術館講堂 【ミュージアム・コンサート】「ボルゲーゼ美術館展」記念コンサートvol.1
17	水	14:00 東京都美術館講堂 【ミュージアム・コンサート】「ボルゲーゼ美術館展」記念コンサートvol.2
18	木	14:00 東京都美術館講堂 【ミュージアム・コンサート】「ボルゲーゼ美術館展」記念コンサートvol.3
19	金	19:00 国立科学博物館日本館講堂 【ミュージアム・コンサート】御喜美江十池上英樹〜アコーディオンとマリリンの新しい響き
21	日	14:00 国立科学博物館日本館講堂 【ミュージアム・コンサート】吉野直子 ハープ・リサイタル
22	月・休	14:00 国立科学博物館日本館講堂 【ミュージアム・コンサート】姜 健華(二胡)〜日本の春・中国の春

4 APRIL

1	木	19:00 東京国立博物館 法隆寺宝物館 エントランスホール 【ミュージアム・コンサート】東博でパッ!vol.5 佐藤俊介(ヴァイオリン)第一夜
2	金	17:00 東京文化会館大ホール 東京春祭ワーグナー・シリーズvol.1 (パルジファル)
3	土	14:00 国立科学博物館日本館講堂 【ミュージアム・コンサート】ジャスパール・弦楽四重奏団
3	土	16:00 旧東京音楽学校演奏堂 米良美一〜にほんのうた
4	日	14:00 東京文化会館小ホール 京都フランス音楽アカデミー 特別演奏会
4	日	15:00 東京文化会館大ホール 東京春祭ワーグナー・シリーズvol.1 (パルジファル)

お問合せ/東京・春・音楽祭実行委員会 03-3296-0600 <http://www.tokyo-harusai.com/>
主催:東京・春・実行委員会 共催:東京文化会館(財団法人東京都歴史文化財団) 後援:東京都/台東区 協力:上野観光連盟/上野の山文化ゾーン連絡協議会

24	水	18:30 旧東京音楽学校演奏堂 N響メンバーによる弦楽四重奏
24	水	19:00 東京文化会館小ホール アルゼンチン・タンゴの夕べ
25	木	19:00 東京文化会館小ホール 語りと音楽〜春宵一刻値〜?
26	金	19:00 東京文化会館小ホール 小菅 優 ピアノ・リサイタル
27	土	18:00 国立科学博物館日本館講堂 【ミュージアム・コンサート】アミーチ・カルテット
28	日	14:00 東京国立博物館平成館ラウンジ 【ミュージアム・コンサート】東博でパッ!vol.4 児玉 桃(ピアノ)
30	火	19:00 国立科学博物館日本館講堂 【ミュージアム・コンサート】The DUO(鬼怒無月+鈴木大介)〜Jazz&シネマ・ナイト
31	水	11:00 国立西洋美術館講堂 【ミュージアム・コンサート】「フランク・ブランクティン展」レクチャー&コンサート

5	月	19:00 東京文化会館小ホール リカルダ・メルベート(ソプラノ)歌曲の夕べ
6	火	19:00 東京国立博物館 法隆寺宝物館 エントランスホール 【ミュージアム・コンサート】東博でパッ!vol.6 佐藤俊介(ヴァイオリン)第二夜
7	水	19:00 東京文化会館小ホール ミハエラ・シャヤデ(テノール)歌曲の夕べ
8	木	11:00 国立西洋美術館講堂 【ミュージアム・コンサート】「所蔵水彩画展 松方コレクションとその後・常設展」レクチャー&コンサート
8	木	19:00 東京文化会館小ホール 前橋汀子の《四季》
9	金	19:00 東京文化会館大ホール 《カルミナ・プラーナ》
10	土	18:00 東京文化会館大ホール 《カルミナ・プラーナ》

「東京文化会館 青少年のための舞台芸術体験プログラム」好評開催中!

東京文化会館では、2009(平成21)年度より「東京文化発信プロジェクト」の一環として「青少年のための舞台芸術体験プログラム」を開催しています。この企画は、当館で上演される世界最高峰のオペラやバレエ、オーケストラ等の公演のゲネプロ(最終的な通しリハーサル)を、舞台芸術に関心のある青少年に公開するもの。対象は、高校生以上(公演によっては中学生以上)で25歳以下の学生の方です。

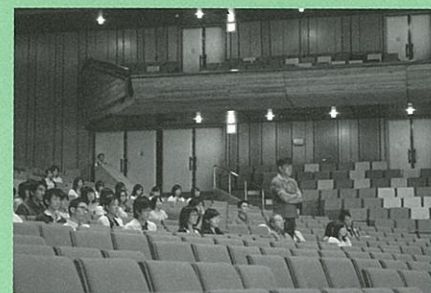
2009(平成21)年度は12公演(うち2公演はプレ企画)を開催。開演前のプレトークで作品の見どころや舞台の楽しみ方をご案内したり、あらすじや解説の載ったパンフレットを配布したりして、初めての方でも楽しんで鑑賞していただけるようにしました。その結果、参加者からは感激のメッセージ、「ぜひまた参加したい」との声が多数寄せられています。

2010(平成22)年度も引き続き、豪華ラインナップにて開催の予定です。詳細は現在調整中。決まり次第、当館HPにてご案内いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

「青少年のための舞台芸術体験プログラム」についてのお問合せ:東京文化会館 経営管理課 03-3828-2111
主催:東京都/東京文化会館・東京文化発信プロジェクト室(財団法人東京都歴史文化財団)

【参加者の声より】

- 「関心はあるけれど、敷居が高い…」そんなオペラを鑑賞できる、大変素晴らしい機会となりました。しかも、世界最高レベルのミラノ・スカラ座公演!!感激いたしました。今後も文化発信プロジェクトに参加し、人生を豊かにするヒントを得る機会にしたいです。ありがとうございました。
- オペラを観て、とても奥深いものすごいと思いました。ゲネプロなのに本番さながらで、本番のオペラを観てみたい、オペラをもっと知りたいと思いました。
- 生の舞台を本番とは異なる形で味わうことができ、大変勉強になりました。演奏者が近くに座られてお話を聞いたり、指揮者の指示が聞こえたり、普段は決して見えない裏側が見られて感動しました。
- ゲネプロならではの練習の場面が見られ、興味深かったです。あのような場面や教師の指導場面などが見られると、よりバレエの深い理解につながり、興味深いと思います。
- バレエの公演は初めて生で観ました。言葉を使わずに全てを体で表現するのはとてもすごいです。美しさに魅了され、圧倒されました。大変良い経験をさせていただきありがとうございます。また機会があればぜひ参加したいと思います。



09年8月26日 シエナ・ウインド・オーケストラ「第30回定期演奏会」参加者と指揮者の佐渡裕氏



09年9月5日 ミラノ・スカラ座「ドン・カルロ」◎三好英輔



09年10月8日 東京二期会「蝶々夫人」朝岡聡氏による話題満載のプレトークの様子

東京文化会館 主催公演2010年度 ラインナップ

●大ホール



《響の森》vol.28 清水和音 3大ピアノコンチェルトに挑む
8月2日(月)

◎日本を代表するピアニストの一人である清水和音が一夜でピアノ協奏曲3曲を演奏

夏休み子ども音楽会2010《上野の森文化探検》

8月4日(水)

◎東京文化会館でのコンサートと上野地域の文化施設の常設展等が1日周回

クロスオーバーコンサート

11月中旬

◎クラシック音楽と他ジャンルの融合による実験的な舞台芸術作品の創造と上演

《響の森》vol.29 ニューイヤーコンサート2011

2011年1月3日(月)

◎アンバーサリー作曲家の名曲で祝うお正月。オーケストラの聴き初めは東京文化会館で

第8回東京音楽コンクール優勝者コンサート

2011年1月8日(土)

◎2010年夏に開催される第8回東京音楽コンクールの各部門優勝者の披露演奏会

公開リハーサル

時期調整中

◎普段目にするのでないリハーサルを都民に無料公開(要事前申込み)

バックステージツアー

時期調整中

◎普段目にするのでない舞台裏、舞台機構、楽屋などを見学できるツアー。年2回開催予定

●大ホールロビー(ホワイエ)

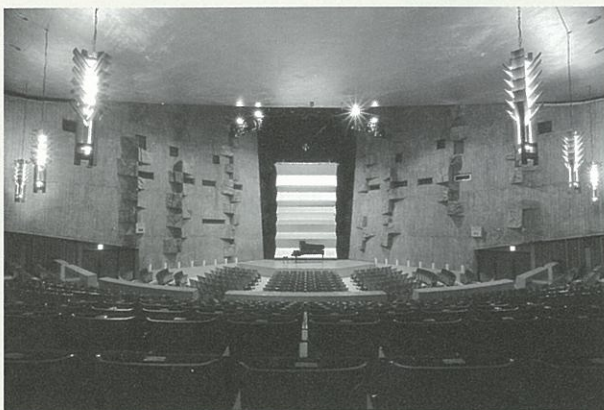
ティータイムコンサート

4月23日(金)、6月17日(木)、7月2日(金)、10月19日(火)、11月25日(木)

2011年1月25日(火)、3月2日(水)

◎東京都交響楽団との共催による無料コンサート

●小ホール



モーニングコンサートVol.36-46

4月22日(木)、5月26日(水)、6月30日(水)、7月23日(金)、9月15日(水)、10月7日(木)

11月12日(金)、12月3日(金)

2011年1月21日(金)、2月8日(火)、3月9日(水)

◎東京音楽コンクール入賞者による、500円で楽しむ60分のクラシックコンサート

創遊・楽落らいぶVol.12-15

—音楽家と落語家のコラボレーション—

6月22日(火)ほか年4回開催予定

◎第1部はミニ・コンサート、第2部は落語と音楽のコラボレーションを楽しむ芸団協共催事業

**レクチャーコンサート2010-2011シーズン
「祖国への愛」シリーズ**

6月18日(金)、10月16日(土)、11月26日(金)

2011年1月14日(金)、3月4日(金)

◎小ホール649席の贅沢な空間で旬のアーティストによるレクチャーと演奏を楽しむ

第8回東京音楽コンクール 第2次予選(セミファイナル)

7月12日(月)、13日(火)、18日(日)、19日(月)

◎芸術家としての自立を目指す可能性に富んだ新人音楽家を発掘するためのコンクール

夏休みモーニングコンサート

7月30日(金)、8月3日(火)

◎東京音楽コンクール入賞者による、ファミリー向けの60分のクラシックコンサート

夏の音楽浴I・II

7月31日(土)、8月1日(日)

◎一流演奏家による本格的な室内楽コンサート

オペラBOX

10月23日(土)

◎小ホールの特性を活かしたオペラ公演を、東京音楽コンクール入賞者を起用して実施

プレミアムコンサート

全4回予定

◎国内外の一流演奏家・アンサンブルによるリサイタル・室内楽公演

ポピュラーウィーク2011 Produced by 大友直人

2011年2月16日(水)~20日(日)

◎クラシック専用ホールで聴く、音楽監督・大友直人プロデュースの質の高いポピュラーコンサート

●東京芸術劇場大ホール

*東京文化会館改修工事のため

第8回東京音楽コンクール 本選(ファイナル)

8月23日(月)、24日(火)、26日(木)、27日(金)

◎ピアノ、弦楽、金管、声楽の全部門でオーケストラと共演

※時期や内容が変更になる可能性があります。詳しくはお問合せ先までご連絡ください。

東京文化会館モーニングコンサート

500円で楽しむ、朝の1時間コンサート。

11:00-12:00(10:30開場)

■会場 小ホール
Vol.36 4月22日(木)

■出演 ピアノ ● 富永愛子 *第6回東京音楽コンクールピアノ部門第1位
■曲目 ラフマニノフ/前奏曲 嬰ハ短調「鐘」Op.3-2
リスト/愛の夢 第3番 ほか



富永愛子

Vol.37 5月26日(水)

■出演 トランペット ● 宮本弦 *第6回東京音楽コンクール金管部門第2位
ピアノ ● 住田真規子
■曲目 ハイドン/トランペット協奏曲 変ホ長調 Hob.VIe-1
クラーク/ヴェニスの謝肉祭 ほか



宮本弦

Vol.38 6月30日(水)

■出演 チェロ ● 加藤文枝 *第7回東京音楽コンクール弦楽部門第2位
ピアノ ● 入川舜
■曲目 バッハ/無伴奏チェロ組曲第1番よりプレリュード
ショパン/序奏と華麗なるポロネーズ 八長調 ほか



加藤文枝

Vol.39 7月23日(金)

■出演 ソプラノ ● 高橋さやか *第7回東京音楽コンクール声楽部門第3位
ピアノ ● 千葉かほる
■曲目 ロッシーニ/歌劇「セヴィリアの理髪師」より「今の歌声は」
シャルパンティエ/歌劇「ルイーズ」より「その日から」 ほか



高橋さやか

■料金 全席自由500円(一回券) 〈チケット発売中〉
■協賛 上野中央通り商店会

チケット取扱い TS

ティータイムコンサート

4月23日(金)・6月17日(木)13:00~

■会場 大ホールロビー

■料金 無料
■主催 東京文化会館(財団法人東京都歴史文化財団)
東京都交響楽団

レクチャーコンサート2010-2011シーズン 「祖国への愛」シリーズ(全5回)

小ホール649席の贅沢な空間で、第一線で活躍する旬のアーティストによるレクチャーと演奏を楽しむ、年間5回のコンサートシリーズ

第1回 6月18日(金)19:00開演(18:30開場) **第3回** 11月26日(金)19:00開演(18:30開場)

■出演 ナビゲーター&ピアノ ● 伊藤忠 **■出演** ナビゲーター&ソプラノ ● 平松英子

■出演 ナビゲーター&フルート ● 高木綾子

■出演 ナビゲーター&ヴァイオリン ● コンスタンティンカ

■出演 ナビゲーター&ハーブ ● 吉野直子

■会場 小ホール

■料金 S席3,800円 A席2,800円 B席1,000円 ※各種割引あり
チケット発売日/年間セット券および第1回 4月11日(日)【友の会会員4月4日(日)先行発売】

チケット取扱い TS

創遊・楽落らいぶ Vol.12 —音楽家と落語家のコラボレーション—

6月22日(火) 11:00-12:00(10:30開場)

■会場 小ホール

■出演 落語 ● 三笑亭 夢太郎 ほか
■第1部 ミニコンサート
■第2部 落語と音楽のコラボレーション「死神」
■料金 全席自由 500円 〈チケット発売中〉



三笑亭 夢太郎

チケット取扱い TS

第8回東京音楽コンクール第2次予選(セミファイナル)

今年は、どんな才能に出会えるのでしょうか。是非、発見の瞬間にお立ち会いください!

7月12日(月) 金管部門 / 7月13日(火) 弦楽部門

7月18日(日) 声楽部門 / 7月19日(月) ピアノ部門 各日10:30開演(10:00開場)

■会場 小ホール

■出演 第1次予選通過者(6月25日までに発表予定)

※審査の都合により、途中で演奏を打ち切る場合があります。

※審査委員席及び一部の客席にはお座りいただけません。

■料金 全席自由 各部門500円

チケット発売日/5月26日(水)



チケット取扱い TS

夏休みモーニングコンサート

各日とも11:00-12:00(10:30開場)

■会場 小ホール

7月30日(金)
■出演 ヴァイオリン ● 瀧村依里 *第3回東京音楽コンクール弦楽部門第1位
チェロ ● 伊藤文朗 ピアノ ● 入江一雄



瀧村依里

8月3日(火)

■出演 ソプラノ ● 駒井ゆり子 *第1回東京音楽コンクール声楽部門第2位 ほか



駒井ゆり子

■料金 全席自由500円(一回券)
チケット発売日/4月21日(水)

チケット取扱い TS

《響の森》vol.28 清水和音 3大ピアノコンチェルトに挑む

完璧なまでの高い技巧と美しい弱音、豊かな音楽性を兼ね備えたピアニスト・清水和音がコンチェルトの名曲3曲に挑む灼熱の一夜

8月2日(月)19:00開演(18:20開場)

■会場 大ホール

■出演 指揮 ● 大友直人 ピアノ ● 清水和音 管弦楽 ● 東京都交響楽団
■曲目 ベートーヴェン/ピアノ協奏曲第3番 八短調 Op.37
リスト/ピアノ協奏曲第1番 変ホ長調



清水和音

■料金 S席6,000円 A席4,000円 B席2,000円
東京文化会館友の会会員 S席4,800円 A席3,200円
都響会員 S席5,400円 A席3,600円 ※各種割引あり

チケット発売日/4月21日(水)
【友の会会員・都響会員 4月13日(火)先行発売】

チケット取扱い TS

夏休み子ども音楽会2010《上野の森文化探検》

名曲子どもコンサートに動物園、博物館、美術館等の入場パスポート特典がついて、¥1,000~¥3,000!!
名曲コンサートと文化施設で、上野の森で夏休みの思い出をたくさん作ってください。

8月4日(水)11:00開演(12:00終演予定)(10:30開場)

■会場 大ホール

■出演 指揮とお話 ● 大友直人 管弦楽 ● 東京都交響楽団
レスピーギ/「ローマの松」より「アッピア街道の松」 ほか
■料金 (参加施設常設展無料入場・企画展割引等を含む)
小中学生/1,000円(全席共通)
大人/S席3,000円 A席2,000円 B席1,000円



大友直人

チケット発売日/4月22日(木)【友の会会員 4月14日(水)先行発売】

チケット取扱い TS

第8回東京音楽コンクール 本選(ファイナル)

本選では各部門で聴衆による投票を行い、最も多い票を得た出場者に「聴衆賞」を贈ります。また、本選終了後に審査結果発表及び表彰式を開催します。是非、感動の瞬間にお立ち会いください!

8月23日(月)18:00開演(17:30開場)

弦楽部門

指揮 ● 渡邊一正
管弦楽 ● 東京フィルハーモニー交響楽団

8月24日(火)18:00開演(17:30開場)

金管部門

指揮 ● 梅田俊明
管弦楽 ● 日本フィルハーモニー交響楽団

8月26日(木)18:00開演(17:30開場)

ピアノ部門

指揮 ● 梅田俊明
管弦楽 ● 日本フィルハーモニー交響楽団

8月27日(金)18:00開演(17:30開場)

弦楽部門

指揮 ● 円光寺雅彦
管弦楽 ● 東京フィルハーモニー交響楽団

■会場 東京芸術劇場大ホール ※今年は、東京文化会館改修工事休館のため、会場は東京芸術劇場となります。
■料金 一般2,000円(全席自由)/シルバー(65歳以上)、ハンディキャップ、友の会会員1,500円
ジュニア(18歳未満)/学生1,000円

チケット発売日/5月26日(水) ※審査委員席及び一部の客席にはお座りいただけません

チケット取扱い TS 東京芸術劇場チケットサービス 03-5985-1707

TICKET SERVICE

◎チケットのお申込みは下記へ
TS 東京文化会館チケットサービス ☎03-5685-0650
チケットぴあ ☎0570-02-9999
e+ イープラス ☎http://eplus.jp/
ローソンチケット/クラシック・演劇専用線 ☎0570-000-407
都響ガイド ☎03-3822-0727 (オペレーター対応10時~20時)
※各種割引:東京文化会館友の会のチケット取扱いは、東京文化会館チケットサービスのみとなります。

◎主催&お問い合わせ=東京文化会館事業企画課
03-3828-2111(代表) http://www.t-bunka.jp
※公演は都合により曲目等、変更の可能性がございますので、ご了承ください。
また、未就学児童の入場はご遠慮いただいております。

今回は、東京文化会館のバレエ公演関係に詳しい三浦雅士氏にご寄稿いただきました。

東京文化会館への感謝

三浦雅士

東京文化会館は2011年に開館50周年を迎えます。これまでハード面(建築・音響)や当館に事務所や練習場がある東京都交響楽団について掲載しましたが、今回は舞踊評論家の三浦雅士氏から、バレエの上演に関する記事をご寄稿いただきました。

東京文化会館には心から感謝していると公言して憚らないのは、同じような思いを持っている友人が他に何人もいるからであり、想像するにオペラやバレエを愛する多くの人がそう思っているに違いないからである。

出来て間もない1960年代や70年代ならいざ知らず、半世紀を経た現在もお、東京文化会館が東京でいちばんいいオペラハウスだと断言せざるをえないのは、嬉しいような悲しいような複雑な気持だが、事実だからしょうがない。オーケストラ演奏に関してこそサントリーホールが出来て一步を譲るが、オペラ、バレエに関しては、数々のホールが出来たにもかかわらず、東京文化会館の地位は不動である。

何よりも華やかさ、いや、晴れやかさで勝っている。晴れやかさは舞台と客席の位置関係、客席数、オーケストラ席の傾斜度など、それぞれ全体的な条件と雰囲気から醸し出されるわけだが、いちばん重要なのはロビーで、これほど晴れやかに出来ている空間は他のホールや劇場にはないと思う。パリ、ロンドン、ニューヨーク、モスクワ、ペテルブルグなど、主だった都市のオペラハウスを知っているにすぎないが、世界的に見てもそうではないかと思うのである。

何よりもまず広く大きい。客席へは降りてゆく感じだから、休憩時



1989年 東京バレエ団「月に寄せる七つの俳句」 ©photo_Kiyonori Hasegawa

間にはロビーに上がる感じになる。階段があつてさらに一段高くなった空間があり、その向こうに屋外のロビーが広がり、西洋美術館が見え、空と樹が見える。まさに演劇的空間で、オペラやバレエを観るにこれほどふさわしい環境はない。

頻繁に通うようになったのは20年ほど前からにすぎないが、それでも何度も決定的な体験をしている。1989年、ノイマイヤーの『月に寄せる七つの俳句』を東京バレエ団が世界初演したとき。1992年、ロイヤルバレエの『ラ・バヤデール』で熊川哲也が信じられない跳躍を見せて観客が息を呑み、その後に劇場が割れんばかりの拍手に包まれたとき。そういえば、1996年、「オールスター・バレエ・ガラ」でプリセツカヤが最後の『瀕死の白鳥』を踊ったときにも、腕の動きがあまりに完璧で、腕が面に、つまり白鳥の翼に見えて、驚きの声で会場がどよめいたのだった。ドン『ボレロ』、フェリ『ロミオとジュリエット』、マラーホフ『ジゼル』、ボッカの『ドン・キホーテ』そのほか、数え上げれば切りがないが、しかし、何と言っても忘れられないのは、三年に一度の「世界バレエフェスティバル」である。



1992年 英国ロイヤルバレエ「ラ・バヤデール」 ©photo_Kiyonori Hasegawa



1993年 東京バレエ団「M」 ©photo_Kiyonori Hasegawa

皮肉なことに、最初に見たバレエフェスは1988年の第5回で、このときは五反田の簡易保険ホールだった。東京文化会館が改修工事で使えなかったのである。したがって、東京文化会館でのバレエフェスは1991年の第6回からなのだが、この第6回の舞台は忘れようにも忘れられない。ハイデとクラガン、ドンと玉三郎、エドキモワとイレール、ルディエールとルグリ、アナニアシヴィリとリエバ、ハイヤットとリスカそのほか、豪華絢爛というほかないスターが並んだが、観客を熱狂させたのは、Aプロの最後がクリークとルジマートフの、Bプロの最後がピエトラガラとデュボン、ともに『ドン・キホーテ』だったことである。

まさにロシア対フランスの一騎打ち。ひょっとするとガラでは二つを同じ日に並べたのではなかったかという気さえしてしまうのは、ルジマートフにここまでやられたのではデュボンが太刀打ちできないのではないかと思ったにもかかわらず、デュボンがルジマートフ以上の牙えを見せたことで、会場はもう興奮の渦としか言いようがなかった。い

までも、これ以上の『ドン・キホーテ』は見たことがないと言いたい気がするほど凄かった。

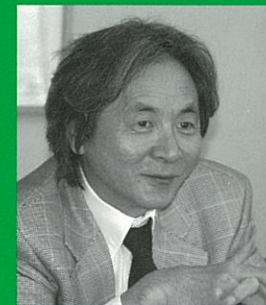
バレエフェスは昨年が第12回。第6回以後は欠かさず見ているから、同じように感動を書き連ねることができるが、推して知るべし。バレエこそ最高の芸術だと思ってしまうのは、ダンサーとともにこの今を生きていると必ず思わせられるからである。だが、ここで強調したいのは、その感動がつねに東京文化会館とともにあったということだ。

ロビーの2階にある精養軒のことも触れなければならない。20世紀最大のコリオグラファー、モーリス・ベジャールの『ザ・カブキ』も『M』も世界初演は東京文化会館であり、東京という都市はそのことをもつと誇るべきだと思うけれど、1993年、東京バレエ団の『M』初演の打ち上げのときに、ベジャールが感動のあまり、以後『ボレロ』と『春の祭典』の上演権を東京バレエ団にのみ与えると宣言したことがあった。ベジャールは当時、世界中のどのバレエ団にも上演を許可していなかったから、これは画期的なことだった。たまたま居合わせたにすぎないが、そのときのベジャールの上気した顔が精養軒の雰囲気とともに忘れられない。もちろん傍には『M』の作曲家・黛敏郎さんもいた。

感謝も何も、東京文化会館はすでに歴史に属しているのである。



1993年 東京バレエ団「M」カーテンコール(ベジャール&黛) ©photo_Kiyonori



三浦雅士 Masashi Miura

評論家

1946年生まれ。1970年代、「ユリイカ」現代思想の創刊、編集を手がけ、80年代、執筆に転じ、文学、芸術を中心に論じる。90年代、月刊「ダンスマガジン」の創刊、編集を手がけ、以後、舞踊をも広く論じ、現在に至る。主な著書に「私という現象」、「メラノコリーの水脈」(サントリー学芸賞)、「身体の零度」(読売文学賞)、「青春の終焉」(伊藤整賞)など。「バレエ入門」「バレエ名作ガイド」(ともに新書館)など、舞踊関係の著書も多い。

速報!

東京文化会館 開館50周年記念シンボルマーク(ロゴ)完成!



東京文化会館は、開館50周年を記念して、1961(昭和36)年に開館しました。以来、国内外の著名なオーケストラ、アーティストなどによる数々の名演が繰り広げられ、多くのファンを魅了し続けてきました。

2011(平成23)年に開館50周年を迎えるにあたり、当館では、記念シンボルマーク(ロゴ)を制作しました。

東京文化会館のユニークな建築をシンボル化したデザインで、色は“音楽の殿堂 TOKYO BUNKA KAIKAN”にふさわしい落ち着いた金色。“東京文化会館の50周年”を様々な場面でアピールしてまいります。

また、2011(平成23)年には、これまでの歴史と伝統をふり振り返りつつ、価値を後世に発展的に継承していくことを念頭に、館を挙げた多彩な記念事業を展開する予定です。

記念事業一覧 (2011年11月実施予定)

■50周年記念式典&オープニング・コンサート

■50周年記念オペラ公演 黛敏郎「古事記」-神々の日々 舞台版日本初演

【出演・スタッフ】 指揮:大友直人 演出:岩田達宗 管弦楽:東京都交響楽団 ほか

日本の現代音楽界を牽引してきた作曲家の一人である黛敏郎の最後の大作「古事記」を日本で初めて本格上演します。

■50周年記念ガラ

コンサート、オペラ、バレエによるガラを実施。ホールの機構を生かした、東京文化会館ならではの豪華ラインナップ。

■プレミアムコンサート

当館主催事業「プレミアムコンサート」シリーズの50周年特別版として、国内外の一流アーティストによる公演を予定。

■東京音楽コンクール 入賞者ガラ・コンサート

これまでの入賞者によるソロ・リサイタルの他、アンサンブルなども予定。コンクール入賞を経て成長を遂げた若き精鋭たちの“今”を存分にお楽しみいただきます。

■地域連携企画「みんなで祝おう!東京文化会館の50年」

大小ホールのみならず、上野エリアを巻き込んで、文化会館の50周年を盛大に祝います。

■主催者協力公演(50周年記念参加公演)(2011年1~12月実施)

大小ホールご利用の主催者の協力を得て、貸館公演を「50周年記念参加公演」として告知し、東京文化会館の50周年に一層の彩りを添えていただきます。

■50周年記念写真展

「東京文化会館の建築と造形美術」「東京文化会館に舞い降りたスターたち」という2大テーマのもと、東京文化会館の50年を貴重な写真で振り返ります。

■50周年記念誌「東京文化会館ものがたり」(仮題)の発行(2010年度末に出版・販売予定)

■東京文化会館 全公演記録アーカイブス(2011年度運用開始予定)

東京文化会館でこれまでに上演された全公演の概要をデータベース化し、ホームページ上で誰もが自由にアクセスし検索できるシステムを構築。



オトマル・スイットナー(ベルリン・シュターツカペレ)1984.7.11 東京文化会館

©Akira KINOSHITA

栄光の東ドイツ音楽を担った巨匠〜オトマル・スイットナー

木之下 晃/写真・文

1949年ドイツが東西に分断され、東ベルリン、ドレスデン、ライプツィヒなどのドイツを代表する文化都市は東ドイツに組みこまれた。そのことによって、ベルリン国立歌劇場、ドレスデン国立歌劇場、ライプツィヒ・ケヴァントハウス管弦楽団など、ドイツの伝統を誇る名門オペラハウスやオーケストラは東ドイツ国家の威光を世界に示すための象徴として扱われていた。

そのオペラハウスを支えるために、西側から招聘された指揮者がオトマル・スイットナーであった。

彼は1922年にオーストリアのインスブルクに生まれ、生地とザルツブルクの音楽院で学び、42年に故郷のチロル歌劇場副指揮者としてキャリアをスタートさせた。第2次大戦後はオーストリアを占領した連合軍の慰問ピアニストとして青春時代の5年間を送った。その後、西ドイツのレムシャイト市立歌劇場やファルツ管弦楽団などの音楽監督を務め、若手指揮者の有望株としてベルリン・フィルなどに客演しているのを東ドイツ政府がその音楽性を買って、60年彼が38歳の時にドレスデン国立歌劇場音楽総監督とドレスデン・シュターツカペレ(国立歌劇場管弦楽団)常任指揮者に抜擢。その活躍が目覚ましく、64年には東ドイツの最高峰であるベルリン国立歌劇場音楽総監督という重責の座に就任。同時にベルリン・シュターツカペレ(国立歌劇場管弦楽団)を率いる栄光の存在として4半世紀にわたって東ドイツ音楽界に君臨した。

71年にNHK響に客演するために初来日。東京文化会館にその姿を見せた。NHK響は彼のドイツ音楽に敬意を抱き、73年名誉指揮者に推挙。以後しばしば来日を重ね、日本においてもその名はお馴染みになった。

私が巨匠にはじめてカメラを向けたのは78年のベルリン・シュターツカペレ初来日から。その時、指揮台上的の長身で泰然とした押し出しのある風貌に魅了された。東京文化会館では81年と84年に同オーケストラと来日した折に撮影した。

81年のプログラムはモーツァルトで、『ハフナー』『フルートとハーブのための協奏曲』そして『ジュピター』が演奏されたが、格調の高い、情熱がこもったしなやかな棒さばきに“本場”のモーツァルトを味わう思いがした。84年のベートーヴェンは歴史を担う貫禄が滲んでいた。

巨匠はパイロイト音楽祭の常連で、ワーグナーも得意としていたが、80年代に手兵のベルリン・シュターツカペレとベートーヴェン、ブラームス、シューベルト、シューマンの交響曲全集を次々とまとめ、ドイツ音楽の伝統を継ぐ黄金時代を築いた。しかし80年後半頃から体調をこわして現役から引退。ウィーン国立音楽院で後進の指導にあたっていた。

“ベルリンの壁”が崩れて20年。東ドイツの記憶が薄れかけてきた今年の1月8日に巨匠は静かに息を引きとった。享年87であった。

東京・春・音楽祭—東京のオペラの森2010—

2日(金) 17:00 4日(日) 15:00 ※上演時間は約5時間を予定しています。
ウルフ・シルマー(指揮) NHK交響楽団
東京オペラシンガーズ
東京少年少女合唱隊(児童合唱)



「カルミナ・ブラーナ」

9日(金) 19:00 10日(土) 18:00
リッカルド・ムーティ(指揮) 東京春祭特別オーケストラ
東京オペラシンガーズ
東京少年少女合唱隊(児童合唱)



Swingin' Wingsコーラス 「春のランチタイム スペシャル・コーラス・コンサート」

17日(土) 11:00
矢澤定明(指揮)
愛唱歌からポップスまで〜ふるさと四季メドレー 他

東京ウインド・ヒーローズ 「春のスペシャル・ブラス・コンサート」

17日(土) 18:00
矢澤定明(指揮)
J.S.バッハ「メドレー」：インベンションからはじまる〜パディネリ、G線上のアリア 他

KAKO Cantante ~歌声よ、天上に響け! 一大國和子追悼コンサート

18日(日) 17:30
竹下景子 福島明也(Br) 西由起子(S) 阿部純(指揮) 清水雅彦(指揮)

都民劇場音楽サークル第576回定期公演 アンネ・ゾフィー・ムター ヴァイオリンリサイタル

21日(水) 19:00
アンネ・ゾフィー・ムター(Vn) ランバート・オルキス(Pf)
(オール・プログラム・プログラム)
ブラームス：ヴァイオリンソナタ第2番、第1番「雨の歌」、第3番



東京都交響楽団第697回定期演奏会

22日(木) 19:00
ジェイムズ・ジャッド(指揮) 相沢史江子(Pf)
モーツァルト：ピアノ協奏曲第17番
エルガー：交響曲第2番



都響創立45周年特別企画 都響カジュアルコンサート第2回 「上野の午後はオーケストラで春爛漫」朝岡 聡プロデュース

25日(日) 15:00
梅田俊明(指揮) 朝岡 聡(司会)
遠藤真理(Vc) 並河寿美(S)
チャイコフスキー：バレエ音楽「くるみ割り人形」より「花のワルツ」



日本演奏連盟 第22回クラシックフェスティバル バリ最後のリサイタル1848.2.16&もっとショパン

29日(木・祝) 16:00
野平一郎(Pf) 岡山 潔(Vn) 木越 洋(Vc) 高橋薫子(S)
河原忠之(Pf) 宮谷理香(Pf) 高橋多佳子(Pf) 堤 剛(Vc)



村松孝一没後50年記念「メモリアル・コンサート」

30日(金) 19:00
※関係者のみ

東京文化会館チケットサービスのご案内
当館で開催される公演のチケットをご購入いただけます。※一部公演を除く

1 19:00 東京クラリネットフィルハーモニー第28回定期演奏会
海鋒正毅(指揮) 東京クラリネットフィルハーモニー

2 19:00 鷺見恵理子ヴァイオリンコンサート
鷺見恵理子(Vn) 林絵里子(Pf)
タルティーニ「ソナタ」ペートヴェネツィア第5番「春」

3 14:00 コリン・ストーン ピアノリサイタル ショパン生誕200周年を記念して
ショパン「バラード第1番、ノクターン op.27-2、op.48-1、ポロネーズ op.53

東京・春・音楽祭—東京のオペラの森2010—

4日(日) 14:00 京都フランス音楽アカデミー特別演奏会
ジャンピエール・ヴァレーズ(Vn) アレクサンドロ・モッチア(Vn) 森悠子(Vn)

5日(月) 19:00 リカルダ・メルベート(ソプラノ) 歌曲のタベ
ロマン派最後の輝き、そして..
リカルダ・メルベート(S) イェンドリック・シュプリング(Pf)

7日(水) 19:00 ミハエル・シャーデ(テノール) 歌曲のタベ
詩人アイヒェンドルフに寄せて
ミハエル・シャーデ(T) マルコム・マルティネ(Pf)

8日(木) 19:00 前橋汀子の《四季》
前橋汀子(Vn) 都響メンバーによるアンサンブル 山口範子(Cem)

東京・春・音楽祭実行委員会 03-3296-0600 http://www.tokyo-harusai.com/

9 19:00 日本合唱協会第169回定期演奏会「もう2つのまほろば」～アイヌと琉球を歌う～
山崎滋(指揮) 大屋浩太郎(Pf) 日下部吉彦(お話)

10 19:00 笠原純子&友田恭子ピアノ・デュオリサイタル
モーツァルト「4手のためのソナタ KV.381 シューベルト「幻想曲 D.940

11 17:00 第11回新人演奏会
関東在中12音楽大学の平成21年度ピアノ科卒業生代表者による独奏

12 19:00 鶴塚一子ピアノリサイタル
リスト「カデンツァ」：ハンガリーラプソディNo.2

13 19:00 糸井真紀ヴァイオリンリサイタル2010
糸井真紀(Vn) デイビット・ヨシアキ・コウ(Pf)

14 19:00 袴田和泉ピアノリサイタル
モーツァルト「ピアノソナタ第13番 シューマン「子供の情景 シューベルト「ピアノソナタ第21番

15 19:00 山田京子ピアノリサイタル
ペートヴェネツィア「ソナタ第23番「熱情」 ドビュッシー「前奏曲集」より

16 19:00 サイ・イェンファン(崔岩光)ソプラノリサイタル
サイ・イェンファン(崔岩光)(S) 中村文美(Pf)

17 14:00 徳丸聡子ピアノリサイタル
ショパン「幻想ポロネーズ、4つのマズルカ op.24、3つのマズルカ op.59

19:00 カルテット・グラーツィア第3回定期演奏会
原千典(Vn) 磯田ひろみ(Vn) 富田大輔(Va) 寺井創(Vc)

18 14:30 フランソワ・クープラン クラヴサン曲集レクチャーコンサート～その表題の真相を探る～
柴形亜樹子(Cem, お話) 見坊達「人生の鏡」邦訳者

19 休館日

21 18:45 日本モーツァルト協会4月例会「ヨハン・セバスティアン・バッハ讃」
寺神戸亮(Vn)&レ・ポレアド 上尾直毅(Cem)

22 11:00~12:00 東京文化会館モーニングコンサートVol.36
富永愛子(Pf)
ラフマニノフ「前奏曲」リスト「夢の夢」第3番 他

19:00 木村大ギターリサイタル INFINITY～無限∞大
木村大「風 ピアソラ」ブエノスアイレスの夏 ラヴェル「ガベ&木村大「亡き女王のためのパヴァーヌ

23 19:00 吉村真代ピアノリサイタル
モーツァルト「ピアノソナタ K.311 シューマン「森の情景、ノヴェルlette op.21-8

24 14:00 演進コンサート219 服部慶子ピアノリサイタル
ペートヴェネツィア「自作の主題による6つの変奏曲、幻想曲、ピアノソナタ第32番

19:00 クライネス・コンツェルトハウスop.28
～第3回 クライネス・コンツェルトハウス室内合奏団公演～

25 14:00 山田正之ピアノリサイタル
ペートヴェネツィア「ソナタ第8番「悲愴」 武満徹「閉じた目」瀧口修造の追憶にー

19:00 田大成テノールリサイタル
田大成(T) 田中淳一(Pf)
ロッシニ「約束 ヴェルディ「歌劇「椿姫」より「燃える心」

26 19:00 ロベルト・ボルトルツィリサイタル
ロベルト・ボルトルツィ(Br) 峯川知子(Pf)

27 19:00 新井啓泰ピアノリサイタル
ペートヴェネツィア「ソナタ第3番、ソナタ第8番「悲愴」 ショパン「舟歌、ソナタ第3番

28 19:00 堀田万友美ピアノリサイタル
ブラームス「6つの小品 ショパン「ノクターン op.9-1、幻想曲 シューベルト「ソナタ第20番

29 14:00 女声合唱団コール・メイ第12回定期演奏会
河野正幸(指揮) 板倉寿美子(Pf) 鳥井俊之(Pf) 聖徳レディスシンガーズ

30 19:00 森美加、ギセラ・マジャキエペア、ラファエル・フリーダー トリオ演奏会
森美加(Pf) ギセラ・マジャキエペア(FI) ラファエル・フリーダー(Vc)

●掲載情報は2010年2月20日現在のものです。 ●主催者およびその他の都合により、公演内容が変更になる場合がございます。また、公演日、席種によって、チケットがご用意できない場合もございます。詳しくは、各主催者にお問い合わせください。

1 水星交響楽団第43回定期演奏会
1日(土) 18:00
指揮 齋藤栄一(指揮) 小川明子(A) オルフ祝祭合唱団 すみだ少年少女合唱団(児童合唱)

2 東京六大学混声合唱連盟第52回定期演奏会
2日(日) 15:30
清水敬一(指揮) 青山学院大学グリーンハーモニー合唱団 慶応大学混声合唱団楽友会 早稲田大学混声合唱団 法政大学アカデミー合唱団

3 第80回新人演奏会
3日(月・祝) 11:00/17:00 4日(火・祝) 11:00
全国の35音楽大学・短期大学の中から選ばれた、トップクラスの奏者約100名

5 早稲田大学交響楽団OB有志によるオーケストラ
ベートーヴェン第九演奏会
5日(水・祝) 14:00
森山 崇(指揮) 早稲田大学OBによる合唱団 第九を歌う会 他

6 金剛山歌劇団創立55周年記念特別公演
「朝鮮舞踊のシルクロード」
6日(木) 18:30
全成哲(指揮) 金剛山歌劇団民族管弦楽団 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

14 東京バレエ団創立45周年記念公演ファイナル
「オネーギン」全3幕(東京バレエ団初演)
14日(金) 19:00 15日(土) 18:00 16日(日) 15:00
ジェームズ・タグル(指揮) 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

18 マラーホフの贈り物2010
19 [Aプロ]
18日(火) 18:30 19日(水) 18:30
ウラジーミル・マラーホフ、ボリーナ・セミオノア

●掲載情報は2010年2月20日現在のものです。●主催者およびその他の都合により、公演内容が変更になる場合がございます。また、公演日、席種によって、チケットがご用意できない場合がございます。詳しくは、各主催者にお問い合わせください。

21 [Bプロ]
21日(金) 18:30 22日(土) 15:00
Aプロと同キャスト
「ラ・バヤデル」より「影の王国」



23 第73回三曲名流大会
23日(日) 11:30
真磨琴会 今井慶風会 都山流尺八楽会 (社)日本尺八連盟

24 都民劇場音楽サークル第577回定期公演
ダン・タイ・ソン ピアノリサイタル
24日(月) 19:00
(オール・ショパン・プログラム)



25 デビュー60周年記念来日公演
フィリップ・アントルモン ピアノリサイタル
25日(火) 19:00
ベートーヴェン: ピアノソナタ第23番「熱情」



26 東京都交響楽団第699回定期演奏会
26日(水) 19:00
小泉和裕(指揮) ジェニファー・ギルバート(Vn)



28 熊川哲也 K-BALLET COMPANY 2010年春ツアー
「眠れる森の美女」
28日(金) 18:30 29日(土) 14:00
30日(日) 14:00 31日(月) 18:30



1 18:00 宮川彬良&アンサンブル・ベガ第3回東京定期公演
宮川彬良(Pf) アンサンブル・ベガ

2 14:00 ディーナ・ヨッフピ アリサイタル
J.S.バッハ:バロケティク2番 ベートーヴェン:ソナタ第14番「月光」

3 13:30 魔王〜本岩孝之の世界
本岩孝之(C-ten) 本岩潤子(S) 御園生瞳(Pf) 川西宏明(Pf)

4 18:00 宇宿直彰チェロリサイタル
宇宿直彰(Vc) 泉ゆり(Pf)

5 14:00 佐藤久成ヴァイオリンリサイタル
佐藤久成(Vn) 武内俊之(Pf)

6 19:00 堀江志磨ピアノリサイタル
ラモーン:「クラヴサン組曲」より ショパン:「マズルカ」より

9 14:00 二宮和子第25回クラリネットリサイタル
室内楽アフタヌーンコンサート

10 19:00 秋葉京子メゾソプラノリサイタル
秋葉京子(Ms) 安井耕一(Pf)

11 19:00 平松混声合唱団第25回定期演奏会
平松剛一(指揮) 洲上千里(Pf)

12 19:00 イ・ヒア ピアノコンサート
イ・ヒア(Pf) 崔琴仙(Pf)

18 19:00 21世紀音楽の会第8回演奏会 10周年記念室内オーケストラの夕べ
夏田昌和(指揮) 森垣桂一(指揮) 安良岡章夫(指揮) 野田暉行(指揮)

19 19:00 有森博ピアノリサイタル ロシア作品リサイタルシリーズ「ロシアの玉手箱」
第1回「チャイコフスキーにつつまれて」

20 19:00 遠藤志葉ピアノリサイタル
J.S.バッハ:フーガの技法 BWV.1080 全曲

21 19:00 東京ハルモニオ室内オーケストラ第40回定期演奏会
佐竹由美(S) 森形重樹子(Org) 他

22 14:00 音楽博物館presents アンサンブル・アデッソ vol.3
名倉淑子(Vn) 前田尚徳(Vn) 岡田伸夫(Va) 木越洋(Vc) 亀井良信(Ci)

23 19:00 ブルームカルテット&アンサンブル「パロク」
ブルームカルテット(森彩香(Vn,ソリスト) 武田知奈津(Vn) 新井理穂(Va) 行本康子(Vc))

24 19:00 加藤直明トロンボーンリサイタル
加藤直明(Tb) 城隼乃(Pf)

25 19:00 中野洋子ピアノリサイタル〜「透明」の行方〜
モーツァルト:アダージョ KV.540, ソナタ KV.533/494, ソナタ KV.310

26 11:00~12:00 東京文化会館モーニングコンサートVol.37
宮本弦(Tp) 住田真規子(Pf)

27 18:45 日本モーツァルト協会5月例会「管と弦の協奏曲を中心に」
馬込勇(指揮, Fg) 尾張拓登(Vn) モーツァルト:カンマー・オルケスター

1 都民劇場音楽サークル第578回定期公演 フィルハーモニア管弦楽団

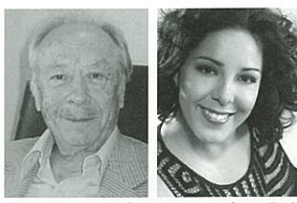
1日(火)19:00 エサ=ベッカ・サロネン(指揮) ヒラリー・ハーン(Vn) サロネン:ヘリクス チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 ベルリオーズ:幻想交響曲



エサ=ベッカ・サロネン ©KASSKARA/DG ヒラリー・ハーン ©Olaf Heino

11 藤原歌劇団「タンクレーディ」 (ロシア二作曲・全2幕・字幕付原語(イタリア語)上演)

11日(金)18:30 13日(日)15:00 アルベルト・ゼツダ(指揮) 読売日本交響楽団 藤原歌劇団合唱部 タンクレーディ:マリアンナ・ピッツォラート



アルベルト・ゼツダ マリアンナ・ピッツォラート



高橋薫子 中井亮一

14 都民劇場音楽サークル第579回定期公演 スウェーデン放送交響楽団

14日(月)19:00 ダニエル・ハーディング(指揮) モーツァルト:歌劇「ドン・ジョヴァンニ」序曲 R.シュトラウス:交響詩「ドン・ファン」



ダニエル・ハーディング

16 東京都交響楽団第700回定期演奏会

16日(水)19:00 エリアフ・フィンバル(指揮) 二期会合唱団 ノエミ・ナデルマン(S) イリス・フェルミオン(Ms)



エリアフ・フィンバル ©Ludwig Schirmer ノエミ・ナデルマン イリス・フェルミオン ©Robert Frank

19 英国ロイヤルバレエ団 「リーズの結婚」全2幕

20 19日(土)13:00/18:00 20日(日)15:00 リーズ:ロベルト・マルケス(19昼)/マリアネラ・ヌエス(19夜)



「リーズの結婚」 ©Bill Cooper

22 「うたかたの恋」全3幕

22日(火)18:30 23日(水)18:30 24日(木)18:30 ルドルフ皇太子:カルロス・アコスタ(22日)/ヨハン・コポー(23日)



「うたかたの恋」 ©Johan Persson

26 「ロミオとジュリエット」全3幕

26日(土)18:00 27日(日)13:00/18:00 28日(月)18:30 29日(火)18:00 ジュリエット:アリーナ・コジョカル(26日)/マリアネラ・ヌエス(27昼)



「ロミオとジュリエット」 ©Bill Cooper

30 平成22年度 荒川区立小中学校オーケストラ鑑賞教室

30日(水)10:30/14:30 ※関係者のみ

1 19:00 三木容子(現代)ピアノリサイタル 三木容子(Pf) 小林健次(Vn) 名倉淑子(Vn) 安田謙一郎(Vc)

2 休館日

4 18:00 東京都立芸術高等学校音楽科校内オーディション合格者による演奏会

5 19:00 デュオの夕べ 紫樹百合子(Vn) 滑川幸子(Pf)

6 14:00 クラウド・グリス(Vn)&クラウド・ソアレス(Pf)デュオリサイタル

7 19:00 植田克己作曲家シリーズ第6回ベートーヴェンとウェーバーの室内楽曲

8 19:00 日本合唱協会第170回定期演奏会「船で巡るイギリス民謡」

9 19:00 長尾洋史ゴルトベルク変奏曲 長尾洋史(Pf)

10 19:00 石井啓一郎ヴァイオリンリサイタル 石井啓一郎(Vn) 石井啓子(Pf)

11 19:00 渡辺健二ピアノリサイタル J.S.バッハリスト:前奏曲とフーガ BWV.543

12 13:00 ブルーノ・カニーノ&中村ゆかりデュオリサイタル

13 14:00 カルテット・エクセルシオ第19回東京定期演奏会

14 19:00 アテフ・ハリム ヴァイオリンリサイタル〜フランスの香りII〜

15 19:00 Super Trio 3°C 石田泰尚(Vn) 金子鈴太郎(Vc) 清塚信也(Pf)

16 19:00 松岡淳ピアノリサイタル〜ブラームス鍵盤作品シリーズVol.7〜

17 19:00 佐藤鈴子ピアノリサイタル J.S.バッハフランス風序曲 ショパンノクターン op.15-1,2

18 19:00 レクチャーコンサート「祖国の愛」シリーズ 第1回

19 15:00/19:00(2回公演) 笠松泰洋 音楽×空間vol.2「怪談」

20 14:00 演進コンサート221 高橋ちはるメソソプラノリサイタル

21 19:00 花岡千春リサイタルシリーズ2010-I

22 11:00~12:00 創造・楽落らひぶVol.12 音楽家と落語家のコラボレーション

19:00 山根弥生子ピアノリサイタル

23 19:00 シカゴ響プラス・クインテット

24 18:30 二期会オペラ研究所第53期修了生・成績優秀者による二期会新進声楽家の夕べ

25 19:00 アンサンブル コルディエ定期演奏会Vol.23「室内楽の輝き」

26 15:00 ベギー・葉山リサイタル

19:00 美しい日本の歌vol.10

27 14:00 デビュー50周年 田中公道テノールリサイタル73

28 18:45 日本モーツァルト協会6月例会「友情の響き〜モーツァルトとミハエル・ハイドン」

29 19:00 高良仁美ピアノリサイタル

30 11:00~12:00 東京文化会館モーニングコンサートVol.38

19:00 安川加壽子記念会第9回演奏会

●掲載情報は2010年2月20日現在のものです。 ●主催者およびその他の都合により、公演内容が変更になる場合がございます。また、公演日、席種によって、チケットがご用意できない場合がございます。詳しくは、各主催者にお問い合わせください。

東京文化会館大ホール

2010年度ラインナップ(2010年7月~2011年3月) [2010年2月15日現在]

※2010年4~6月の公演情報は12~17Pの催し物案内をご覧ください。

2010年7月

3㊤ 第6回東京六大学OB合唱連盟演奏会
東京六大学OB合唱連盟(小柴) 090-9146-9283

4㊤ 船の会第10回演奏会
指揮◎岸信介 Pf◎法嶋晶子、由良郁子
船の会(向田) 090-1250-5984

7㊤ UENOの森のHIROSHI2010
Pf◎HIROSHI
東京労音 03-3204-9933

15㊤、16㊤、17㊤、18㊤ 東京二期会「ファウストの劫罰」
指揮◎ミシェル・ブラッソン 演出◎大島早紀子
出演◎福井敬、樋口達哉、林美智子、林正子 他
二期会チケットセンター 03-3796-1831

23㊤、26㊤、29㊤ トリノ王立歌劇場「椿姫」
指揮◎ジャンナドレア・ノセダ 演出◎ローラン・ベリ
出演◎ナタリー・デセイ、マシュー・ポレンザーニ 他
ジャパン・アーツびあホールセンター 03-5237-7711

24㊤ 都民劇場音楽サークル定期公演
トリノ王立歌劇場管弦楽団&合唱団
指揮◎ジャンナドレア・ノセダ
出演◎エリカ・グリマルディ、ニコラ・ウリヴェリ 他
都民劇場 03-3572-4311

25㊤ 第12回都響とティーンズのための
ジョイントコンサート
指揮◎現田茂夫
都響ガイド 03-3822-0727

28㊤、31㊤ トリノ王立歌劇場「ラ・ボエーム」
指揮◎ジャンナドレア・ノセダ
演出◎ジュゼッペ・パトリニ・グリッフィ
出演◎バルバラ・フリットリ、マルセロ・アルバレス 他
ジャパン・アーツびあホールセンター 03-5237-7711

8月

1㊤ トリノ王立歌劇場「椿姫」
指揮◎ジャンナドレア・ノセダ 演出◎ローラン・ベリ
出演◎ナタリー・デセイ、マシュー・ポレンザーニ 他
ジャパン・アーツびあホールセンター 03-5237-7711

2㊤ 《響の森》vol.28
「清水和音 3大ピアノコンチェルトに挑む」
指揮◎大友直人 管弦楽◎東京都交響楽団
東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

4㊤ 夏休み子ども音楽会2010
《上野の森文化探検》
指揮◎大友直人 管弦楽◎東京都交響楽団
東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

9月

11㊤、14㊤、17㊤、20㊤ 英国ロイヤル・オペラ「マノン」
指揮◎アントニオ・パッパーノ 演出◎ロラン・ベリ
出演◎アンナ・ネトレブコ、マシュー・ポレンザーニ 他
NBSチケットセンター 03-3791-8888

23㊤ 台東区ジュニア・オーケストラ
ユニセフチャリティー 第30回定期演奏会
指揮◎宮崎進
台東区教育委員会青少年・スポーツ課
03-5246-5851

25㊤ 合唱団白樺創立60周年記念
第55回定期演奏会
指揮◎藤本敬三、中川英雄、及川貢 Pf◎石川眞澄
特別出演◎ロシア国立アカデミーロシア合唱団
東京労音 03-3204-9933

26㊤ 都民交響楽団第110回定期演奏会
指揮◎橘直貴
都民交響楽団(根岸) 080-3247-2869

30㊤ 東京都交響楽団第703回定期演奏会
指揮◎アレクサンドル・ドミトリエフ Pf◎マルク・ラフォレ
都響ガイド 03-3822-0727

10月

5㊤ 都民劇場音楽サークル定期公演
クリスマス・ツィメルマン&ハーゲン弦楽四重奏団
指揮◎パーヴォ・ヤルヴィ
都民劇場 03-3572-4311

初旬~中旬 オーストラリア・バレエ団「白鳥の湖」
振付◎クレアム・マーフィー
NBSチケットセンター 03-3791-8888

初旬~中旬 オーストラリア・バレエ団「くるみ割り人形」
振付◎クレアム・マーフィー
NBSチケットセンター 03-3791-8888

18㊤ 東京都交響楽団第704回定期演奏会
指揮◎ベルンハルト・クレー Vn◎ラファエル・オレグ
都響ガイド 03-3822-0727

23㊤、26㊤ ポリシヨイ・バレエ&マリインスキー・バレエ
合同公演 Aプログラム
ジャパン・アーツびあホールセンター 03-5237-7711

24㊤、27㊤ ポリシヨイ・バレエ&マリインスキー・バレエ
合同公演 Bプログラム
ジャパン・アーツびあホールセンター 03-5237-7711

30(土) 第9回東京文化会館シリーズ
関孝弘ピアノリサイタル
東京労音 03-3204-9933

31㊤ 新都民合唱団第73回定期演奏会
指揮◎阿部純
(別紙参照)
新都民合唱団ホームページ
http://shintomin.com/

11月

初旬 イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団
指揮◎ズービン・メータ
NBSチケットセンター 03-3791-8888

初旬 モーリス・ベジャール・バレエ団
「80分世界一周」ほか
振付◎モーリス・ベジャール
NBSチケットセンター 03-3791-8888

15㊤ 都民劇場音楽サークル定期公演
ロイヤル・コンサート・ヘボウ管弦楽団
指揮◎マリス・ヤンソンス
都民劇場 03-3572-4311

中旬 東京文化会館クロスオーバーコンサート
東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

24㊤ 都民劇場音楽サークル定期公演
ドイツ・カンマー・フィルハーモニー管弦楽団
指揮◎パーヴォ・ヤルヴィ
都民劇場 03-3572-4311

27㊤ 第54回ダークダックスリサイタル
ミリオンコンサート協会 03-3501-5638

28㊤ 早稲田大学グリークラブ第58回定期演奏会
指揮◎北岡周、樋本英一、青島広志(総指揮)
早稲田大学グリークラブ(石川) 080-5450-9805

29㊤ 東京都交響楽団第706回定期演奏会
指揮◎エリアフ・フィンバル Vn◎四方恭子
都響ガイド 03-3822-0727

12月

1㊤ モーツァルト・レクイエム
ポーランド国立ワルシャワ室内歌劇場管弦楽団
指揮◎ルベン・シルバー
光藍社 03-3493-9999

2㊤ ポーランド国立ワルシャワ室内歌劇場
「魔弾の射手」
指揮◎ルベン・シルバー 他
芸術監督◎ステファン・ストコフスキ
光藍社 03-3493-9999

3㊤、4㊤ ポーランド国立ワルシャワ室内歌劇場「魔笛」
指揮◎ルベン・シルバー 他
芸術監督◎ステファン・ストコフスキ
光藍社 03-3493-9999

5㊤ 西本智実指揮 ラトビア国立交響楽団
チェロ・ミツシャ・マイスキー(仮称)
サモンプロモーション 0120-499-699

7㊤、8㊤、9㊤ レニングラード国立バレエ「スバルタクス」(予定)
振付◎ゲオルギー・コフトゥン
出演◎イリーナ・ベレン 他
光藍社 03-3493-9999

10㊤ 都民劇場音楽サークル定期公演
レオ・スッチ バリトニリサイタル
都民劇場 03-3572-4311

11㊤ 都民交響楽団2010年特別演奏会
指揮◎松尾葉子
都民交響楽団(根岸) 080-3247-2869

12㊤ ヘンデル「メサイア」全曲
指揮◎中西義忠
独唱◎中西和世子、藤井奈生子、中西規夫、高橋啓三
管弦楽◎ブルーメン・シュトラウス管弦楽団
合唱◎ブルーメン・シュトラウス合唱団
ブルーメン・シュトラウス 042-473-6566

中旬 東京バレエ団「M」
振付◎モーリス・ベジャール
NBSチケットセンター 03-3791-8888

20㊤ 東京都交響楽団第709回定期演奏会
指揮◎ヤクブ・フルシャ Pf◎ニコライ・ルガンスキー
都響ガイド 03-3822-0727

22㊤ 民音例会
MIN-ONチケットセンター 03-3226-9999

23㊤、29㊤ 亀淵友香&VOJA Christmas Gospel Night 2010
東京労音 03-3204-9933

24㊤ 第60回メサイア演奏会
管弦楽◎東京藝大フィルハーモニア
合唱◎東京藝術大学音楽学部声楽科学生
朝日新聞厚生文化事業団 03-5540-7446

25㊤ 都響スペシャル「第九」
指揮◎ジェームズ・ガフィガン
都響ガイド 03-3822-0727

26㊤ 第九演奏会
指揮◎曾我大介
管弦楽◎東京ニューシティ管弦楽団
合唱◎東京労音第九合唱団
東京労音 03-3204-9933

31㊤ ベートーヴェンは凄い!
全交響曲連続演奏会2010
指揮◎ロリン・マゼール
管弦楽◎イワキ・メモリアルオーケストラ
メイ・コー・ボレーション 03-3584-1951

2011年1月

3㊤ 《響の森》vol.29「ニューイヤーコンサート2011」
指揮◎大友直人 管弦楽◎東京都交響楽団
東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

5㊤ ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団
ニューイヤーコンサート2011
指揮◎ヨハネス・ヴィルトナー
プロアルテムジケ 03-3943-6677

7㊤ 天平楽府と声明コンサート
アーツ・プラン 03-5770-8522

8㊤ 第8回東京音楽コンクール優勝者コンサート
指揮◎梅田俊明 管弦楽◎東京都交響楽団
東京文化会館事業企画課 03-3828-2111

9㊤ 東京都高等学校文化祭音楽部門中央大会
東京都高等学校文化連盟音楽部門事務局
080-7029-1997

10㊤ 第33回日本フルートフェスティバルin東京
ミリオコンサート協会 03-3501-5638

24㊤ 東京都交響楽団第711回定期演奏会
指揮◎ヨナタン・シュトックハンマー
Sax◎須川展也 Pf◎永野英樹 Hp◎吉野直子
都響ガイド 03-3822-0727

28㊤、29㊤、30㊤ 都民芸術フェスティバル
日本バレエ協会「ドン・キホーテ」
日本バレエ協会 03-5437-0371

2月

4㊤、5㊤ 谷桃子バレエ団新春公演「ラ・バヤデール」
新演奏家協会 03-3561-5012

12㊤、13㊤ マリインスキー・オペラ(演目未定)
指揮◎フレリー・ゲルギエフ
ジャパン・アーツびあホールセンター 03-5237-7711

14㊤ 服部和彦作曲個展
管弦楽◎アンサンブル・アルキ 他
国際芸術連盟 03-3356-4033

22㊤、23㊤、25㊤、26㊤ 都民芸術フェスティバル
東京二期会「サロメ」
指揮◎シテファン・ゾルテス
演出◎ペーター・コンヴィチェニー
二期会チケットセンター 03-3796-1831

3月

5㊤、6㊤ 都民芸術フェスティバル
藤原歌劇団「ルチア」
出演◎佐藤美枝子、光岡曉恵、村上敏明、小山陽二郎 他
日本オペラ振興会チケットセンター
03-6407-4333

中旬 フイレンツェ歌劇場「運命の力」
指揮◎ズービン・メータ 演出◎ニコラ・ジョエル
NBSチケットセンター 03-3791-8888

23㊤ 東京都交響楽団第712回定期演奏会
指揮◎エリアフ・フィンバル Pf◎見玉桃
都響ガイド 03-3822-0727

24㊤、26㊤ 小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXI
「フィガロの結婚」
指揮◎小澤征爾 演出◎デイヴィッド・ニース
出演◎マリウス・キーチェン、エレオン・アルヴァレス 他
小澤征爾音楽塾事務局 0570-003-113

27㊤ 都民交響楽団第111回定期演奏会
指揮◎末廣誠
都民交響楽団(根岸) 080-3247-2869

30㊤ ラフィン・ピアノリサイタル
Pf◎新弥生、長谷川桐子 他
国際芸術連盟 03-3356-4033

31㊤ オーケストラの日2011
管弦楽◎オーケストラの日祝祭管弦楽団(首都圏11のプロオーケストラより選抜された特別編成)
日本オーケストラ連盟 03-5610-7275

●主催者およびその他の都合により、公演内容が変更になる場合もございます。詳しくは、各主催者にお問い合わせください。

東京・春・音楽祭—東京のオペラの森2010

大ホールで行われる公演の映像資料と、小ホールで行われる公演から小菅優、前橋汀子の音源資料をご紹介します。

1 ●LD (請求記号 ALD818-820)
舞台神聖祭典劇「バルジファル(全3幕)」(ワーグナー作曲)
■演出/オットー・シェンク
■出演/ジークフリート・イェルザレム(バルジファル/テノール)、
ヴァルトラウト・マイアー(クンドリ/メゾ・ソプラノ) ほか
■演奏/ジェームズ・レヴァイン指揮 メトロポリタン歌劇場管弦楽団 ほか
■発売/ポリドール ◎発売番号:POLG-1146/1148

2 ●LD (請求記号 ALD991)
「カルミナ・ブラーナ」(オルフ作曲)
■出演/キャスリーン・バトル(ソプラノ)、フランク・ロバード(テノール)、
トーマス・アレン(バリトン)
■演奏/小澤征爾指揮 ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団 ほか
■発売/日本フォノグラム ◎発売番号:PHLP-6804

3 ●CD (請求記号 5J3.34-35)
「ライヴ・アット・カーネギー・ホール」
■演奏/小菅優(ピアノ)
■発売/ソニー・ミュージックエンタテインメント
◎発売番号:SICC 545-546



小菅優
©Steffen Jaenicke

4 ●CD (請求記号 1S9.42)
ヴァイヴァルディ/
ヴァイオリン協奏曲集「四季」Op.8-1~4 ほか
■演奏/前橋汀子(ヴァイオリン)、
スカラ座弦楽合奏団 ほか
■発売/ソニーレコード ◎発売番号:SRCR 9187



前橋汀子
©細谷秀樹

モーニングコンサート

Vol.36・37よりプログラム曲の音源資料をご紹介します。

5 ●Vol.36 4/22 富永愛子(ピアノ)
●CD (請求記号 2J8.78)
ラフマニノフ/前奏曲嬰八短調「鐘」Op.3-2
リスト/愛の夢第3番 ほか
■演奏/アナトール・ウゴルスキ(ピアノ)
■発売/ポリドール ◎発売番号:POCG-1912



富永愛子

6 ●Vol.37 5/26 宮本弦(トランペット)
●LP (請求記号 S3.8)
ハイドン/トランペット協奏曲 変ホ長調 Hob.VIle-1 ほか
■演奏/ロジェ・デルモット(トランペット)、
ロベール・デュナン指揮
コレギウム・アカデミクム・ジュネーヴ合奏団
■発売/Concert Hall Society ◎発売番号:SMS-2784



宮本弦

●資料室ご案内

東京文化会館4Fには、音楽資料室があります。楽譜、CD・LP、映像、図書など、クラシック音楽を中心とした資料の閲覧・視聴ができます。初回は、お名前、住所を確認できるものをお持ちください。電話での資料に関するご質問にもお答えしております(日・祝日を除く9~17時)。インターネットでも所蔵資料を検索することができます。TEL:03-3828-2111(代表) URL:http://t-bunka.opac.jp/index.html コピーサービスを除き、料金は必要ありません。

大ホールの公演から

6月に行われる藤原歌劇団のオペラ公演と、2年ぶりに来日する英国ロイヤル・バレエ団の代表作といえる2作品の映像資料をご紹介します。

7 ●DVD (請求記号 DVD351)
歌劇「タンクレディ」全曲 (ロッシーニ作曲)
■原作/ヴォルテール
■台本/ガエターノ・ロッシ
■出演/ベルナデッタ・マンカ・ディ・ニッサ(タンクレディ/アルト)、
マリア・バイヨ(アメナイデ/ソプラノ)、
ラウル・ヒメネス(アルジリオ/テノール) ほか
■演奏/ジャンルイジ・ジェルメッティ指揮
シュトゥットガルト放送交響楽団 ほか
■発売/パイオニアLDC ◎発売番号:PIBC-2048

8 ●DVD (請求記号 DVD1338)
「ラ・フィエ・ユ・マル・ガルデ(リーズの結婚)」(音楽 フェルディナン・エロー)
■編曲/ジョン・ランチベリー
■振付/フレデリック・アシュトン
■出演/マリアネラ・ヌニェス(リーズ)、カルロス・アコスタ(コーラス) ほか
英国ロイヤル・バレエ団
■演奏/アンソニー・ウイナー指揮 コヴェント・ガーデン王立歌劇場管弦楽団
■発売/クリエイティヴ・コア ◎発売番号:TDBA-5091

9 ●LD (請求記号 ALD888-889)
バレエ「マイヤリング」全曲~うたかたの恋~ (音楽 フランツ・リスト)
■選・編曲/ジョン・ランチベリー
■振付/ケネス・マクミラン
■出演/イレクム・ハメドフ(ルドルフ皇太子)、
ヴィヴィアナ・デュランテ(マリー・ヴェツェラ)、
レスリー・コリア(伯爵夫人マリー・ラリシュ) ほか
英国ロイヤル・バレエ団
■演奏/バリー・ワーズワース指揮 コヴェント・ガーデン王立歌劇場管弦楽団
■発売/パイオニアLDC ◎発売番号:PIBC-1176

小ホールの演奏会から

小ホールで行われるコンサートの中から、次の2点をご紹介します。

10 ●ロベルト・ボルトルツィリサイタル
●CD (請求記号 2Q7.42)
ベッリーニ/優雅な月よ ほか
■演奏/レナート・ブルソ(バリトン)、ニコラ・ルイブッティ(ピアノ)
■発売/TDKコア ◎発売番号:TDK-SA002

11 ●加藤直明トロンボーンリサイタル
●CD (請求記号 2H6.53)
エワイゼン/トロンボーンとピアノのためのソナタ ほか
■演奏/山本浩一郎(トロンボーン)、江口玲(ピアノ)
■発売/佼成出版社 ◎発売番号:KOC-2511

*当資料室には、この他にもさまざまな資料がありますので、是非ご利用ください。

●開室時間

火曜~土曜 13時~20時(コピー受付 18時30分まで)
日曜・祝日 13時~17時(コピー受付 16時まで)

●休室日

◆毎週月曜
*3月22日、5月3日は祝日ですが、月曜のため休室となります。
◆保守日等(3月22-24日、4月19-20日、5月7-8日、6月2-3日)
詳しくは、ホームページのカレンダーもご覧ください。
URL:http://www.t-bunka.jp/library/index.html

3年目を迎えるインバル・小泉体制。2010年度も都響をお楽しみください

音脈読者のみなさま、いかがお過ごしでしょうか?

まもなく2010年度楽季公演が幕を開けます。東京文化会館を会場に行われる主催公演をご紹介します。

まずはオーケストラの醍醐味を存分に堪能できる定期演奏会。4月は英国出身のジェームズ・ジャッドが、同じく英国の作曲家エルガーの交響曲を壮大に響かせます。5月は都響のレジデント・コンダクター小泉和裕による、熱く力強いニールセンの代表作「不滅」を。プリンシパル・コンダクターのエアアフ・インバルが登場する6月は、得意とするマーラーの中から「復活」をお届けします。9月はロシアからアレクサンドル・ドミトリエフを迎えて、同国を代表する作曲家プロコフィエフの交響曲から2曲。そして10月には都響で長年おなじみの大ベテラン、ベルンハルト・クレーがR.シュトラウスとモーツァルトを取り上げます。いずれも指揮者、ソリスト陣ともに期待の高まる公演です。

そして、新シリーズ「カジュアルコンサート」を4月に文化会館で開催します。2回目となる今回のテーマは「上野の午後はオーケストラで春爛漫」。春うららかな午後のひと時を気軽に楽しくクラシック音楽でお楽しみいただけるプログラムとなっています。コンパクトな演奏会ながら、朝岡聡のナビゲーターとともに本格的な都響の響きをご堪能いただけます。

なお2010年度主催公演を掲載したリーフレットを、無料で配布しておりますのでご希望の方はぜひ都響ガイドまでお問い合わせください。

2010年度楽季 定期演奏会Aシリーズ(前期全5回) 各回19時開演 東京文化会館

第697回

■4/22(木)
指揮 ● ジェームズ・ジャッド
ピアノ ● 相沢史江子



ジェームズ・ジャッド



相沢史江子
©J. Sherman

モーツァルト:ピアノ協奏曲第17番
エルガー:交響曲第2番

第699回

■5/26(水)
指揮 ● 小泉和裕
ヴァイオリン



小泉和裕
©竹原伸治



ジェニファー・ギルバート

● ジェニファー・ギルバート
ベルリオーズ:序曲「海賊」
グラスノフ:ヴァイオリン協奏曲
ニールセン:交響曲第4番「不滅」

第700回

■6/16(水)
指揮 ● エリアフ・インバル
ソプラノ ● ノエミ・ナーデルマン / メゾ・ソプラノ ● イリス・フェルミリオン
合唱 ● 二期会合唱団
マーラー:交響曲第2番「復活」



エリアフ・インバル
©Ulrika Jarech



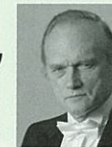
ノエミ・ナーデルマン



イリス・フェルミリオン
©Robert Frankl

第703回

■9/30(木)
指揮 ● アレクサンドル・ドミトリエフ
ピアノ ● マルク・ラフォレ



アレクサンドル・ドミトリエフ

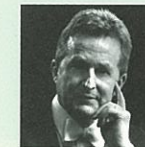


マルク・ラフォレ

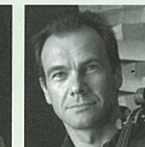
プロコフィエフ:交響曲第1番「古典交響曲」
チャイコフスキー:ピアノ協奏曲第1番
プロコフィエフ:交響曲第7番

第704回

■10/18(月)
指揮 ● ベルンハルト・クレー
ヴァイオリン



ベルンハルト・クレー



ラファエル・オレグ

● ラファエル・オレグ
R.シュトラウス:交響詩「ドン・ファン」
モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲第4番
モーツァルト:交響曲第31番「ハバ」
R.シュトラウス:交響詩「ティル・オイレンシュピーゲルの愉快ないたざら」

TICKET table with columns: S席, A席, B席, C席, Ex席 and rows for concert numbers 700 and 703.

■ジュニア(18歳未満)/学生割引/A~C席=50%OFF
■シルバー(65歳以上)/A~C席=30%OFF
■ハンディキャップ割引/その他各種割引あり(詳しくはお問合せください)

都響カジュアルコンサート 第2回「上野の午後はオーケストラで春爛漫」 *朝岡聡プロデュース

4/25(日) 15:00開演(休憩なし70~80分)

東京文化会館

指揮/梅田俊明 チェロ/遠藤真理* ソプラノ/並河寿美** ナビゲーター/朝岡聡

チャイコフスキー:バレエ音楽「くるみ割り人形」より「花のワルツ」
チャイコフスキー:ロココ風の主題による変奏曲*
ブッチーニ:歌劇「蝶々夫人」より「ある晴れた日に」**
ロッシーニ:歌劇「ウィリアム・テル」序曲 ほか

TICKET S席¥3,000 A席¥2,000 B席¥1,000



梅田俊明
©三浦真一



遠藤真理
©Naoko Nozu



並河寿美



朝岡聡

●ご予約とお問合せ

【都響ガイド】03-3822-0727 http://www.tmsa.or.jp (ホームページからも予約できます)

月~金/10時~19時 土/10時~17時 日祝休み *主催演奏会開催日は休業または営業時間が変更になります。

PRESENT

ご希望のプレゼント、また「音脈・公演情報」に対してのご意見や感想、今後取り上げて欲しいテーマなどを明記の上、下記まで郵送またはメールでご応募ください。当選は発送をもってかえさせていただきます。

- ①モーニングコンサートVol.36招待券
4月22日(木) 11:00開演
- ②モーニングコンサートVol.37招待券
5月26日(水) 11:00開演
- ③レクチャーコンサート「祖国への愛」第1回招待券
6月18日(金) 19:00開演

①～③各2組
4名様

3月23日(火)必着

公演の詳細はAページ参照。

〒110-8716 台東区上野公園5-45
東京文化会館「音脈・公演情報」編集部「読者の声」係
E-mail:oto@t-bunka.jp

東京文化会館友の会「Club Wa-Wa」のご案内



最新の友の会特典情報【先行発売・割引情報・公演ご招待等】は、東京文化会館ホームページからご覧いただけます。友の会では会報誌Letter Club Wa-Waを月1回発行しています。

■年会費

推奨 ベーシックプラン(ホームページ、メールマガジン)¥2,100
クラシックプラン(会報誌ご郵送)¥2,625

■特典内容

- チケット割引販売 5～30%OFF
東京文化会館自主事業(一部公演を除く)をはじめ、東京文化会館が指定する公演のチケットを会員価格でご購入いただけます。
- チケット先行販売
東京文化会館が指定する公演のチケットを一般発売日前に購入いただけます。
- 公演ご招待
東京文化会館が指定する公演に抽選で会員の方をご招待
- 館内のレストラン・ショップの割引販売
東京文化会館内のレストランフォレストィーユとギフトショップで5%割引(一部対象外商品有)
- 広報誌の郵送
東京文化会館で年4回発行する広報誌「音脈・公演情報」をご自宅へご郵送
- ヤマハ銀座店で5%割引(一部対象外商品有)
- (財)東京都歴史文化財団の運営する施設の入館料等の割引(割引率につきましては、各施設により異なります)

お問い合わせ：東京文化会館友の会事務局 TEL.03-3828-1696(平日9:00～17:00)
お申し込み：○ご来館 東京文化会館チケットサービス
03-5685-0650(休館日を除く10:00～19:00)
○当館HP <http://www.t-bunka.jp/wawa/how.html>(24時間受付)

読者の声

READER'S VOICE

音脈の表紙の絵柄がとても気に入っています。毎号楽しみです。今号(Vol.37)は東京音楽コンクール優勝者インタビューが掲載されていました。このコンクール、毎年参観いたしております。今年の優勝者の素顔、気持ちがまともめられていて、こんな苦勞が…と出場者全員も同じ気持ちだったと思います。楽しく読ませていただきました。

後藤 啓子

(Vol.37の)10・11ページの守屋チーフ・プロデューサーの都響の回想が大変興味深く、読みごたえがありました。学生オーケストラのころ、ホール事情がここに掲載されているような少ない状況からまだまだ変わってなかったことを思うと、現在のホールの多さは驚くばかりです。また、楽団の練習設備に苦勞されたお話など、オーケストラの運営がいかに大変か、表面からは見えない部分で奮闘されていたことがよくわかりました。また今後も、このような歴史的な回想記などを掲載していただくと大変興味があります。

鎌田 正樹

いつも楽しく音脈を拝見しております。長年の音脈ファンですが、以前と比べて年々内容がパワーアップしていますね。東京音楽コンクールの優勝者のコメント記事を読み、若い皆さんのパワーを頂きました。目標に向かって前進続ける皆さんの志に感動致しました。このような燃えるような熱いパワーを持った皆さんの演奏を是非生で聴いてみたいです。また、音楽資料室もよく利用しており、カウンター業務の方達がとても親切に下さるので、いつも安心して利用できます。

秋田 忍

■カフェ

cafe HIBIKI

オープンカフェゾーンとして
お気軽にご利用いただけます。
4月にリニューアルオープンいたしました。
おいしいコーヒーでお持ち成いたします。

TEL&FAX 03-3821-9151
(東京文化会館1階・国立西洋美術館側)



■ギフトショップ&チケットサービス

東京文化会館ギフトショップ

東京文化会館オリジナルグッズを中心に
音楽関連グッズを販売中♪
みなさまのお越しをお待ちしております。
(東京文化会館友の会会員5%OFF)

TEL 03-3828-2223
FAX 03-3828-2224
(東京文化会館1階 チケットカウンターとなり)



東京文化会館 チケットサービス

TEL&FAX 03-5685-0650
(東京文化会館1階)

■フラワーショップ

CADEAUX カドー

花は空間に落着きをもたらし、
人の心を癒します…
大切な人に季節のフラワーを…
季節の花であしらった花束・アレンジメント
を用意してお待ちしております。
電話・FAXでのご予約も承ります。

TEL&FAX 03-3828-8741
(東京文化会館1階・受付正面)



Forestier

フォレストィーユ



Luxury Modern

ラグジュアリー・モダン

劇場の余韻に浸る空間



TEL 03-3821-9151
(東京文化会館2階)